

内航RORO船試験輸送（境港～博多港～東京港）の概要

平成28年12月5日  
境港管理組合

昨年12月の九州方面への試験輸送に続き、九州及び関東方面へのRORO船試験輸送を実施し、ベースカーゴの掘り起しと輸送コストの検証を行います。

【今回の特徴】

日本通運(株)の既存定期航路（東京港～博多港）を境港まで延伸することで、貨物を積替えることなく大消費地である関東方面へのダイレクト海上輸送を実現

- ・シャーシによる複合一貫輸送（ドアツードア輸送）
- ・12fコンテナによるオンシャーシ輸送

【試験輸送の概要】

○日 程 平成28年12月2日(金)～8日(木)（境港寄港日12月5日(月)）

○運航経路

東京港		博多港		境港		博多港		東京港
出港		入港	出港	入港	出港	入港	出港	入港
12月2日	→	12月4日		12月5日		12月6日		12月8日
21:00		6:00	15:00	9:00	12:00	10:00	18:00	5:50
金		日		月		火		木

○運航船社 日本通運株式会社

○使用船舶 RORO貨物船「ひまわり5」（日本海運(株)運航）

○実施主体 境港管理組合（協力：境港流通プラットフォーム協議会）



【利用貨物の状況】

発着港	移入（境港で荷揚げする貨物）	移出（境港から船積みする貨物）
博多	貨物台数	トレーラー12台、コンテナ1基
	貨物種類	洋紙、塩、原木、砂糖、パレット、酒類
	仕出地	八代市、西海市、門司市、福岡市、大分市
	仕向地	松江市、福山市、米子市、境港市、伯耆町
東京	貨物台数	自走貨物1台
	貨物種類	建設機械
	仕出地	栃木県
	仕向地	益田市
小計	トレーラー12台、自走1台、コンテナ1基	トレーラー20台、自走5台、コンテナ3基
合計	42台・基（トレーラー32台、自走6台、コンテナ4基）	

(注) RORO船：Roll On Roll Off Ship（ロールオンロールオフ船）の略  
トレーラーなどの車両を収納する車両甲板を持っていることで、クレーンを使わずに船の中にトレーラーやフォークリフトが自走して乗り込み、直接貨物の積み降ろしができる船。